

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後後デイサービス りんく		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎月、集団活動の内容を多様化することで、利用児が様々な活動に参加することができます。	季節行事・製作活動・運動などさまざまな活動機会を設けることで、苦手なことを減らしていき、出来る事が増えていき日々の生活の中で自信を持って行動する事ができます。	個と集団のどちらも大切にする事で、個と集団が自然につながっていくように声掛けや促しを行っていきます。
2	個別活動では、お子様一人ひとりに合わせた活動内容を提供しています。	お子様の成長に合わせ、今現在必要な療育を提供しています。スモールステップで達成感へつなげる支援を心掛けています。	お子様の達成感の充実を図る観点で、発表会などを開催を検討していきます。
3	子どものコミュニケーションを自ら体験・実施できる環境	個別活動・集団活動だけでは出来ない療育は、貴重な自由時間の中で慣れたお友達とコミュニケーションをとる事でお子様同士で社会性やコミュニケーション力が向上します。	自由遊びの時間を利用して、お子様たちのやりたい事、実施したい事を言葉で表現し自分の気持ちを伝える事で、自分のやりたい事を組み立て実際に行動する力を引き出します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様の交流会・保護者会	日程の調整が難しく開催できませんでした。	今後は、保護者様との交流を図るために、保護者会の開催を検討いたします。また、ご家族様が参加できるイベントの計画を積極的に検討していきます。
2	地域との交流・連携	地域のイベントなど積極的に参加を検討していたが、日程などが合わずに参加出来なかった。	日ごろから、地域のみなさまとの関わりを大切にし関係を深めながら連携できる事を検討していきます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		放課後等デイサービス りんく					公表日	2025年 2月 28日		
		利用児童数			15		回収数		12	
		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応		
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	3		1	実際に過ごしている姿を見ていないのでわからない 工夫して広く使われていると感じます	個別活動の際にはパーテーションで集中できる環境づくりをしています。 集団活動の際はフロア全体を使っておひのびと活動をしています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1		3	1日の利用人数が分からないので判断できない 十分だと思います	現在、経験5年以上の保育士、児童指導員が在籍しています。基準以上の人員を配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	2			過ごしやすい空間だと思います	活動内容によって、フロアをパーテーションで区切って使い分けをしています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	2			きれいに保たれていると思います	毎日清掃や消毒を実施しています。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1		1	子どもに合った対応をされています	お子さまや保護者様のニーズに合わせた計画書を作成していきます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1	子どもに合っていると思います	個別支援計画の内容を分かりやすく具体的に設定し、説明時には丁寧に説明するようにいたします。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12				子どもの個性（特性）をしっかりと把握されていると感じます			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			1	具体的な支援で少しずつできる事が増えています	できたに共感し自信を持てるように支援しています		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11			1	支援が子どもにとって適切だと感じます	送迎時に保護者へ支援内容を伝えさせて頂いております。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1			たくさんのプログラムを通じて苦手なことが少なくなったように感じます			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	2	3	6	必要なし 現状ではこどもの家や子ども会などの参加はしていません	今後、検討させていただきます。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12				安心して子どもをあずけることができます			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12				説明されています			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	4	2	研修会などはありませんが自主的に調べたり学んでいるので困りません			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12				日頃の活動の様子連絡帳を通して伝わってきます 子どもの心や理解度について、細かく教えていただいているので共通理解がしっかりできていると思います よく見て頂いていると感じます			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	2			子どもの様子やその日出来事を共有しています			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12				一緒に子どもを育てて頂いているように感じます			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	5	3	必要なし 保護者同士の交流などはありませんが特に問題ないです 父母の交流はありません	今後は、機会があれば検討していきます。		
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1		2	相談しやすいと感じます。	電話やメール、送迎時など保護者様からのご相談は真摯に対応させていただきます。			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1			毎回顔を合わせており、活動の様子を聞くことができています	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12				通信やInstagramを子どもと一緒に楽しく観ています	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				留意されています	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1		1	訓練のあった日は子どもから報告を受けます	おたより・SNSで発信しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2		4	されていると思いますが利用日でなかったかもしれません	おたより・SNSで発信しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1		1	安全の確保をされていると思います	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11			1	これまでに事故（ケガ）は経験していませんが、ご連絡いただけるものと思います	事後等が発生した場合には、速やかに保護者さまへご報告させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12				毎日楽しく通っているのが親としては安心できます とても楽しそうに安心して通わせて頂いております 利用日（利用時間）を心待ちにしています	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			幸せそうな顔で帰ってくるので私も安心です	
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1			子どもの好きなものに合わせ活動をしていただけているのでお山の工夫をして頂いた 長期休みの時等、他事業所のようにお出かけなどがあつたら嬉しいですが、特に不満はないです、 今の事業所に出会えたことを心から嬉しく感じています	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス りんく		公表日		2025年 2月 14日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		個別活動と集団活動の環境分けをし、お子様が集中して取り組めるように努めています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		保育士・児童指導員など特性を持ってお子様に対応できる配置をとっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		段差が無く安全に過ごせるように配慮がされている。活動で使用する道具などは視覚的な掲示を用いて分かりやすくしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日清掃し、清潔を保つことができている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		フロア内にパーテーションがあり、必要に応じて環境を区切る事が出来るようにしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		毎日ミーティングを実施して。また、毎月目標設定をし振り返りを行う事で業務改善に努めている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表でのご意見・ご指摘いただいた点について改善に取り組んでいます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的なミーティングの中で、日々の情報共有を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		現在実施していない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		月1回の社内スキルアップ研修を実施している。外部研修も定期的に参加している。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		職員全体で会議を行い、支援プログラムの検討・作成を行い、ホームページにて公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		アセスメントツールを使用し職員間で情報共有しながら計画を作成している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		全職員で支援会議を行い支援内容を確認し、さまざまな視点から話あっています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援内容は職員全体の共通認識として、一貫性を持ち支援しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		全職員が同じツールを使用している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインのねらい及び支援内容を踏まえ、個々に必要な項目設定と具体的な支援内容を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員間で話し合い、コミュニケーションをとりながらプログラムの立案を行っている。また計画書の活用により目的やねらいが把握できるようにしている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		活動プログラムの内容が固定化されないよう、さまざまな視点から話し合いプログラムを立案している。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別活動と集団活動を含めた目標設定を行い、お子様の年齢や成長・発達段階に応じて、一人ひとりに合わせた個別活動・集団活動の充実を図れるよう努めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援開始前にミーティングを行い情報共有や役割の把握などについて話合っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援内容の振り返りや、保護者様からの情報共有を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日、細かく記録に残している。必要があれば検証・改善に努めている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		毎日、細かく記録に残している。必要があれば検証・改善に努めている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		創作活動・自立支援など、総合的な支援を行えるように努めています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		小さな自己選択の積み重ねに取り組み「やってみよう」と感じられる支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		サービス担当者会議への参加依頼があれば、積極的に参加します。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		必要に応じて関係機関、担当者や情報交換し連携して支援を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者様と介して連絡を取っていますが、必要に応じて書面または電話連絡で情報共有・連絡調整を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要に応じて関係機関、担当者や情報交換し連携して支援を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		現在、学校卒業のお子様はいませんが、学校卒業するお子様の支援内容等の情報が必要であれば、ご提供いたします。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		研修会など情報交換の場があれば積極的に参加します。	地域との交流を大切にし積極的に参加していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○			現在、交流行事などに参加出来ていない為、お子様や保護者様のニーズを確認して実施を検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		年に4回参加している。	今後も積極的に参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎回フィードバックを行い、情報共有を行っている。必要があれば面談の実施をしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		保護者様からご相談内容の解決方法を一緒に検討したり、お子様の成長に繋がる取り組み等をお伝えさせて頂いています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		児童発達支援計画書を作成する前に個別面談を実施しお子様や保護者様の意向の確認をしている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		必ず説明している。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		希望に応じてご相談を受け付けております。定期的な面談やモニタリング時に相談の時間を設けています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		現在、行っていない。	今後は時期や人数、内容などを考慮し、保護者会が開催できるように努めていきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		ご相談の申し入れがあった場合は、速やかに日程調整を行い対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		月に1回発行している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に関しては、鍵付き書庫で管理している。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		絵カードなどを使用し、伝わりやすい方法で意思疎通が取れるように配慮している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	現在行っていない。	今後、検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを作成し必要な訓練をしている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		様々な状況を想定した訓練を定期的実施しています。	日によって出勤している職員、人数が異なる為、臨機応変な対応ができるよう努めていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		利用開始前に保護者様の聞き取りや書面での提出をして頂き確認をしています。服用の変更があった際にはその都度ご連絡をいただいています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		現在アレルギーの対応している児童がいない	アレルギーのあるお子様をご利用される場合には、医師の診断書に基づき対応させていただきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		定期的に安全計画の研修・訓練を実施している。その際に危険な箇所があれば改善し職員間で情報共有している。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時にお子様の状況を把握、かかりつけ医等も確認したうえで支援を行っている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットを作成し、職員間で共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止の研修を実施している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		現在、身体拘束を行っている児童はいないが事前にやむを得ない場合についての説明は行っている。	身体拘束を行わない事が大前提ではありますが、やむを得ず身体拘束を行う場合は、必ず必要な手順をふみ、お子様や保護者様の了承を得たうえで実施致します。	